

# 第8回 日本訪問歯科医学会 プログラム

## 『その人らしく生きる』

■ 2008年11月9日(日)

■ 東京国際フォーラム ホールD7

1. 特別講演 『訪問歯科診療に役立つ認知症の知識』 高瀬 義昌 氏  
医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長  
  
『摂食嚥下障害患者に対して脳卒中医療連携、地域体制から見えるもの』  
医療法人社団つくし会 新田クリニック 院長 新田 國夫 氏
  2. 協力講演 『スウェーデンにおける訪問歯科』 マリア・オディーン 氏  
TePe社 Dental Hygienist  
  
『安全な訪問歯科診療を目指して』 深山 治久 氏  
鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座教授
  3. 協会講演 『口腔清掃の実践について』  
医療法人ミナトヤ歯科医院 滝沢 仙太郎 氏  
  
『訪問歯科診療にとりくみ始めて』  
グリーン歯科 中村 隆 氏  
  
『訪問診療における一症例 ～下顎総義歯への対応～』  
吉田歯科医院 吉田 浩幸 氏  
  
『江田島市における訪問歯科診療の現状』  
二木歯科医院 井山 禎之 氏  
  
『私の訪問歯科診療 vol.2』  
青山歯科医院 青山 修 氏
- パネル講演 『訪問歯科診療におけるインプラント手術の1例』  
医療法人エステティックライン熊本インプラント・矯正センターパー  
ル歯科クリニック 前田 明浩 氏  
  
『デイサービスセンターにおける口腔機能向上への取り組み』  
社会福祉法人恵仁福祉協会デイサービスセンターアザレアン  
統括リーダー 福澤 智子 氏

## ■ 特別講演

---

### 訪問歯科診療に役立つ認知症の知識

医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長 高瀬 義昌 氏

### 摂食嚥下障害患者に対して脳卒中医療連携、地域体制 から見えるもの

医療法人社団つくし会 新田クリニック 院長 新田 國夫 氏

## ■ 協力講演

---

### スウェーデンにおける訪問歯科

TePe 社 Dental Hygienist マリア・オディーン 氏

### 安全な訪問歯科診療を目指して

鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座教授 深山 治久 氏

## ■ 協会講演

---

### 口腔清掃の実践について

医療法人ミナトヤ歯科医院 滝沢 仙太郎 氏

### 訪問歯科診療にとりくみ始めて

グリーン歯科 中村 隆 氏

### 訪問診療における一症例 ～下顎総義歯への対応～

吉田歯科医院 吉田 浩幸 氏

### 江田島市における訪問歯科診療の現状

二木歯科医院 井山 禎之 氏

### 私の訪問歯科診療 vol.2

青山歯科医院 青山 修 氏

## ■ パネル講演（6F ホールにて展示発表）

### 訪問歯科診療におけるインプラント手術の1例

医療法人エステティックライン熊本インプラント・矯正センターパール歯科クリニック 前田 明浩 氏

### デイサービスセンターにおける口腔機能向上への取り組み

社会福祉法人恵仁福祉協会デイサービスセンターアザレアン  
統括リーダー 福澤 智子 氏

## 訪問歯科診療に役立つ認知症の知識

医療法人社団至高会 たかせクリニック  
理事長 高瀬 義昌

大変な数で認知症の患者が増えるといわれています。現在でも軽症をいれれば300万人前後2035年には500万人を超えるとされています。当然、訪問歯科部門で出会う認知症の数はうなぎ登りとなっているでしょう。例えば、訪問診療にでかけたが本人の拒否が強く口を開けてもらえないため治療やケアができず、誤嚥性肺炎をおこしてしまったということは今まで経験されたことはなかったでしょうか？

とはいえ、多くの医師や看護師が認知症患者に興味をもって取り組んでいるとはいえないのが現状です。

誰にきいたらいいのかもわからないのが現状でしょう。

今回のセミナーでは実際の訪問診療の場面でのアプローチや、わかりやすい資料を使って認知症の診断・治療・ケアを概説し、ポイントをお話します。

### ● 略歴 高瀬 義昌（たかせ よしまさ）

1984年信州大学医学部卒業。麻酔科、小児科研修を経て、数々の民間病院に勤務後、2004年にたかせクリニックを開設、院長として就任。2007年に医療法人社団至高会を開設し、理事長として就任。

また、医学交流支援等を通じ政界・医療界に幅広いネットワークを持つ。医療・介護・福祉の統合化と真の“かかりつけ医”を模索しながらスーパーコモンディーズである認知症の社会的ソリューションを中心に取り組んでいる。その様子を朝日新聞掲載、TVでオンエア。

現在、特定公益増進法人日米医学医療交流財団常務理事、用賀アーバンクリニック及び松原アーバンクリニック顧問、ITヘルスケア学会常任理事、東京医科大学霞ヶ浦病院精神神経科医局員（専攻生）を兼任している。

## 摂食嚥下障害患者に対して脳卒中医療連携、地域体制から見えるもの

医療法人社団つくし会 新田クリニック  
院長 新田 國夫

摂食嚥下障害を有する患者は全国に78万人を超える人がいると推計される。これは要介護認定に占める割合の18%に当たる。従来先進的な歯科医、医師が局地的に対応してきた。しかしながら上記の数字が明らかにされる状況を考えるに、そうした対応では、摂食嚥下に苦勞されている多くの患者を放置することになる。

2006年医療制度改革は単に後期高齢者問題ではなく、地域ケア体制をどのように作るのか、あるいは地域連携パスといった具体的政策を各地域に求められている。摂食嚥下障害に対する対策もこうした政策の中に入れ込むことにより、現実化し、今までの個から地域への総合対策としての変換が望ましいものと思われま

### ●略歴 新田 國夫（にっ た くにお）

1944年岐阜県生まれ

早稲田大学第一商学部卒・帝京大学医学部卒 医学博士

帝京大学第一外科・救命救急センター、新行徳病院外科部長を経て、1990年医療法人つくし会 新田クリニック設立

居宅介護支援事業所、認知症対応型グループホーム、認知症対応型デイサービスセンター、ケア付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）も開設

全国在宅ケアを支える市民・診療所ネットワーク会長代行

北多摩医師会副会長

国立医師会会長

## スウェーデンにおける訪問歯科

TePe 社  
Dental Hygienist  
マリア・オディーン

- スウェーデンの歯科に関する社会保障制度  
特に 2008 年 7 月から施行された制度について
- 国営の訪問歯科の内容と運営に関して
- 訪問歯科に関する歴史と教育に関して
- ポータブルの器具に関して
- 訪問診療車について
- スコーネ州を例にあげた場合の訪問歯科に関して
- 訪問歯科のメリット、デメリットについて
- ターミナルケアに必要な商品
- TePe 社について

### ●略歴 Maria Odeén (マリア・オディーン)

1976 年 Malmö 大学 Dental Assistant 科卒  
1982 年 Kristianstad 大学 Oral Health Sciences 科卒  
1982 年～1990 年 開業医勤務  
1991 年～1997 年 歯周病専門医勤務  
1998 年 TePe 社勤務

## 安全な訪問歯科診療を目指して

鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座教授  
深山 治久

「患者さん宅を訪れて義歯の調整をしていたら、突然、患者さんが椅子から崩れ落ちて意識がなくなった」といった症例報告が学会でも散見されるようになりました。このように、歯科診療中に患者さんの容体が急変することがあります。特に訪問歯科診療ではその可能性が高まります。そこで、3年前に患者さんの全身状態の評価方法を、2年前に急変に対する処置法、すなわち、救急蘇生法を本学会でお話ししました。今回は、診療中の急変を感知するモニターについて話します。

本年4月に保険収載となった歯科外来診療環境体制加算（外来環）にはモニター機器として血圧計とパルスオキシメーターが挙げられています。それ以外にも患者さんの全身の状態を観察するために有効なものには心電図、心拍数（脈拍数）、呼吸数、体温があります。

講演では以上のバイタルサイン、特に血圧、脈拍、経皮的動脈血酸素飽和度（パルスオキシメーターから得られる情報）、心電図の意味、ならびにそれぞれが異常を示した時の緊急処置をお話しします。

さらに、究極のモニタリング項目である意識の確認についても解説いたします。先生方の明日からの安全な診療に役立たせて下さい。

### ●略歴 深山 治久（ふかやま はるひさ）

- 1981年3月 東京医科歯科大学 歯学部 歯学科卒業
  - 1985年3月 東京医科歯科大学大学院 歯学研究科修了（歯科麻酔学専攻）
  - 1986年4月 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 助手（歯科麻酔科）
  - 1989年3月 米国カリフォルニア大学ロスアンジェルス校（UCLA）リサーチフェロー
  - 2000年4月 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学 助教授
  - 2004年4月 鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学講座教授
- 日本歯科麻酔学会専門医，日本老年歯科医学会指導医  
日本障害者歯科学会認定医

## 口腔清掃の実践について

医療法人ミナトヤ歯科医院  
滝沢 仙太郎

口腔ケアの中で最も基本的で大変な事は口腔清掃だと思います。実際のところ毎食後の清掃を習慣づけるということはかなり難しいことですし、多数の要介護者へ3食後きっちり行うことは事実上不可能に近い場合もあると思います。

そういった中でどのレベルでどこまで行うかということは、それぞれの要介護者の状況や家庭・施設などで異なってくると思いますが、今回は口腔清掃の取り込み方、目標設定等に関して自分なりの考えをお話させてもらいたいと思います。

また口腔清掃を行ううえで特に難しいことの1つの開口がスムーズに出来ない方（お口が開かない、開けてくれない方）への取り組みがあげられると思います。この場合決定的な解決方法があるわけではありませんが、いろいろな工夫や道具を用いることによってより行いやすくなりますので、私なりの実践方法を紹介させてもらいたいと思います。

### ●略歴 滝沢 仙太郎 （たきさわ せんたろう）

平成10年3月 日本歯科大学新潟歯学部卒業

平成10年4月 医療法人ミナトヤ歯科医院に勤務現在に至る

日本訪問歯科協会会員

日本臨床歯周病学会会員



## 訪問歯科診療にとりくみ始めて

グリーン歯科  
中村 隆

私共の歯科医院が訪問歯科診療をはじめ、半年が経とうとしています。開業して12年、日常の診療のみならず、地元の1歯科医院としてなにか地域医療に貢献できることはないかと考え、訪問診療の分野に興味をもち、スタッフ共々勉強してまいりました。しかしながら、いくら訪問診療を行っていく意思はあっても、どう患者様にアプローチしていったいかなど具体的なノウハウがまったくなく、実践していく方向性がまったく打ち出せずにいました。そんなとき、訪問歯科協会の存在を知りました。早速入会させていただき、研修会の参加や、近隣の会員の先生方にもご助言もいただきながら、協会のサポートにより、ようやく訪問診療をスムーズにスタートさせることができました。

最近、口腔ケアという言葉が、歯科だけでなく一般医療、看護、介護の領域でさかんに使われるようになり、医療、福祉の現場で口腔ケアが必要とされ、実践され、またその重要性が認知されつつあるのは実感するところでもあります。そのような中で、今後ますます歯科医師や歯科衛生士が行う専門的口腔ケアの価値もしっかりと患者様、ご家族の方々にご理解をしていただきたいと願い、日々居宅での訪問診療に情熱をもって取り組んでいる次第であります。まだまだ経験の浅い医院ですが、日常の取り組みをご紹介させていただければと思います。

### ●略歴 中村 隆（なかむら たかし）

平成2年3月 日本歯科大学新潟歯学部卒業  
平成2年4月 医療法人ニイガタクリニック勤務  
平成6年4月 医療法人土屋歯科医院勤務  
平成8年5月 グリーン歯科開設現在に至る

長野医療衛生専門学校講師

## 訪問診療における一症例

### ～下顎総義歯への対応～

吉田歯科医院  
吉田 浩幸

日常の訪問診療において、総義歯製作は頻繁に行う治療です。上顎は比較的、容易に作ることができます。しかし、下顎は解剖学的な特異性や顎堤の骨吸収が激しいため、何度調整しても繰り返し痛みを訴え続けられたという経験をお持ちの先生方も多いと思われます。その時、歯科医が行う対処方法の一つとして、軟性の裏装剤を使う事があります。

訪問診療においてはその簡便性から直接法で使いやすいアクリル系の軟性裏装剤を使う場合がほとんどでしょう。しかし経時的な汚れの付着や劣化、軟性の低下など欠点も多く見られます。そこで、私は訪問診療の患者様に近年、各社から販売されているシリコン系の裏装剤を用いて間接法で義歯を製作し、良い結果を得たので、ご報告いたします。

#### ●略歴 吉田 浩幸（よしだ ひろゆき）

1981年3月 岐阜歯科大学（現・朝日大学歯学部）卒業  
1981年4月 玉井歯科医院勤務  
1986年4月 吉田歯科医院開設  
2002年4月 朝日大学歯学部・非常勤講師

歯学博士

日本歯科東洋医学会認定医、評議員

日本口腔インプラント学会会員

日本訪問歯科協会会員

国際歯周内科学研究会会員

## 江田島市における訪問歯科診療の現状

二木歯科医院  
井山 禎之

当歯科医院が訪問診療を行い始めてから、約7年が経過しました。当歯科医院のある江田島市においては、過疎化及び超高齢化が急速に進んでおり、その中で口腔ケア中心とした歯科治療が必要とされる患者が多くなってきている現状が見受けられます。医科の分野において、在宅介護での口腔ケアが重要視されてきている中で、日本訪問歯科協会の協力のもと、当歯科医院が口腔ケアを中心とした訪問診療を率先して行ってきました。

そこで今回、江田島市における超高齢化の実態について報告させていただくと共に、我々が行ってきた訪問診療システムについて紹介させていただきたいと思っております。

### ●略歴 井山 禎之（いやま よしゆき）

平成13年 広島大学歯学部卒業  
平成13年 国立病院呉医療センター 歯科口腔外科 入局  
平成14年 医療法人社団峰良会 二木歯科医院 勤務  
平成17年 医療法人社団峰良会 二木歯科医院 院長

## 私の訪問歯科診療 vol.2

青山歯科医院  
青山 修

昨年、私は、当院の訪問歯科のシステムやスケジュールについてお話させていただきました。年々増加する訪問歯科診療をどう効率よく、迅速かつ安全に行えるか、常に考えてまいりましたが、ほとんどの患者様が有病であり、様々な薬剤を服用し、日々様態が変化しやすく、簡単には考えられない訪問歯科における外科処置（抜歯）について、当医院で行っている様々な取り組みや、術時のポジションなどを紹介して、今後の診療を行う上でのヒントになればと考えております。

本人や家族は、抜歯となりますと非常に心配されます。安全にまた本人、家族に安心してもらえる外科処置を常に行えるようにしたいものです。院内での歯科治療は、患者さんが自ら診察台に座ってくださいますので、訪問歯科診療に比べるとさほどストレスは、ないかもしれません。院内での外科処置と同じように行えることが理想でしょう。訪問歯科診療で多い治療は、義歯といわれますが、義歯をつくるにしても 抜歯した方が良い例も多くあります。治療の流れのなかで必要な外科処置を計画的におこなえば、安全にストレスなく行えると思います。

### ●略歴 青山 修（あおやま おさむ）

平成元年 3 月	鹿児島大学歯学部卒業
平成元年 4 月	鹿児島市 平山歯科勤務 林歯科医院勤務
	鹿児島市立病院口腔外科 研修医
平成 3 年 12 月	宮崎市内 青山歯科医院開業
平成 13 年 3 月	日本訪問歯科協会に所属
平成 20 年	日本訪問歯科協会認定医

## 訪問歯科診療におけるインプラント手術の1例

医療法人エステティックライン  
熊本インプラント・矯正センター  
パール歯科クリニック  
前田 明浩

ブリッジやデンチャーは残存歯に負担をかけ悪影響を及ぼすことが多い。訪問歯科診療においても、様々な補綴症例に遭遇するが、インプラント補綴の適応症例と思われる症例があっても、現実問題、訪問歯科診療においてはブリッジやデンチャーで補綴せざるを得ない状態になっている。

しかし、今回、訪問歯科診療にてインプラント治療を切に希望する患者様に出会い、インプラント手術を居宅にて行ったので報告する。

### ●略歴 前田 明浩（まえだ あきひろ）

昭和 61 年 3 月 鹿児島大学歯学部卒業  
昭和 61 年 4 月 自衛隊中央病院歯科勤務  
平成 5 年 4 月 パール歯科クリニック開業  
平成 9 年 6 月 医療法人エステティックライン開設  
平成 20 年 10 月 熊本インプラント・矯正センター開設

日本口腔インプラント学会専門医  
日本顎咬合学会認定医  
日本臨床歯周病学会認定医  
臨床研修指導医  
国際口腔インプラント学会認定医  
日本矯正歯科学会会員  
熊本市学校歯科委員会 委員長

## デイサービスセンターにおける口腔機能向上への取り組み

社会福祉法人恵仁福祉協会  
デイサービスセンターアザレアン  
福澤 智子

平成 18 年の介護保険改正によって、口腔機能向上加算が開始され、当施設においても平成 18 年 7 月よりサービス提供が可能となった。しかし、利用者、家族、ケアマネに口腔機能向上というサービスの馴染みがなく、また必要性が理解されず、利用者が伸び悩んだ。しかし、スタッフとして身近に歯科衛生士がいる事で、口腔内の健康の大切さ、専門的な視点、口腔ケアの方法等を学び、ケアの向上へとつながった。

平成 19 年、地域の人に対しても「口腔内の健康の大切さ」を知ってもらう為歯科衛生士と二人でキャラバンデイサービスに出掛け、アナウンスした。

デイサービスにおいても食前に口腔体操を取り入れ、利用者に関心を持って頂くように努めた。

平成 20 年、デイサービスの年間予定の 4 月「歯科医師による勉強会」を計画し、全スタッフが参加し、研修レポートを提出。5 月、歯科検診の実施。事業計画の中に位置付けた「質の高いサービスを提供する（特に口腔機能向上に努める）」という方針に対し、上半期が終了。達成率は 100%と考える。下半期も歯科検診を計画し実施する予定。さらに継続して利用者の「お口の健康」に着目し、質の高いサービス提供に努めたいと思っている。

### ● 略歴 福澤 智子（ふくざわ ともこ）

昭和 60 年 3 月	中京大学文学部心理学科卒業
平成 10 年	特別養護老人ホームアザレアンさなだ 入社
平成 12 年	介護保険開始と同時にヘルパー事業所に異動
平成 14 年	介護福祉士取得
平成 17 年	デイサービスセンターリーダー
平成 20 年 11 月	介護老人福祉施設アザレアンさなだ 管理者 アザレアンさなだサテライト型居住施設 管理者